

議会だより

No.185

令和6年
12月定例会



P2 20歳のみなさんに聞きました

P4 百条委を設置、町の問題を調査中

P6 中学校にエアコンを追加へ

P8 町政を問う 8名が登壇



20歳

のみなさんに 聞きました

1月、新たに20歳となったみなさんが二十祭（旧・成人式）に集いました。
学校での学びや政治との関わり、今後の目標などについて広報委員がお話をうかがいました。



二十祭の準備時間にお話をうかがいました

高校の3年間はコロナ禍で大変だった

私 たちの学年は、高校の入学と新型コロナウイルス感染拡大が重なり、学校行事が中止になったり、マスクで同級生の顔が覚えられなかったりと大変な時期ではありません。いまは大学や専門学校で、落ち着いてそれぞれの分野を学んでいます。

学んでいるうちに、社会のいろいろな課題に気づいて、就職先を考えるきっかけにもなります。

選挙はできる限り行きます

選 挙は、親や友人とも話しながら、テレビやインターネットなどのメディアで情報を得て投票しています。

ただ、住民票が大刀洗町にある場合は、帰省して投票するとなると大変なので、もっと投票しやすい制度にならないかと思っています。学生として、学費や奨学金の負担に興味があります。

大 学で幼児教育や保育を学ぶなかで、日本が子どもを産みにくい、子育てしにくい環境にあるのではないかと考えるようになりました。費用負担の軽減はもちろん、公園の整備など、社会全体で子どもを育てるような環境づくりができればと思います。

社会のあり方や子育て、

若者の待遇に興味

学 際的な研究に取り組んでいます。途上国の貧困も深刻ですが、日本でも課題は多く、教育格差だけでなく体験格差も広がっていると思います。子どもの幸福度を上げる政策が必要だと思います。

ス ポーツ科学を専攻しており、障害のある人や、歳をとっても生涯楽しめるようなインクルーシブ体育が広がればいいと思っています。

こ れから社会に出るの
で、給料や労働条件など、働く環境に興味があります。私たちのような若い世代に対する政策が充実してほしいです。エネルギーの安定供給やデジタル技術の活用も重要だと思います。

大 刀洗町は自然が豊かで、景色に癒されることも多いです。いっぽう町内でも人口が増えているところとそうでないところで地域格差が大きいですので、バランスのよい町づくりをお願いしたいです。

酒井さん(学生、北鷺木)

ご協力
いただいた
皆さん

谷岡さん(学生、鳥飼)

高倉さん(学生、北鷺木)

井上さん(学生、北鷺木)

平田さん(学生、上高橋)



聞き手から
(平山)

社会のことを学び、生かそうとする真摯な姿勢に感銘を受けました。私たち政治家もがんばらなければなりません。

「公金の支出及び職員の懲戒規定等に関する調査特別委員会」

12月議会の最終日に、特定の問題について調査する決議が提案され、賛成多数で可決しました。
これにより、地方自治法第百条にもとづく特別委員会を設置し、強い権限をもって調査を進めることになりました。

調査内容

- 1 公金の支出に関する事務
- 2 職員の懲戒に関する規定および運用
- 3 その他、上記に関する事項

なぜ調査を？

最近の質疑のなかで、町課長による宿泊証明書の自作と、それによる宿泊費の受け取りが発覚したため、ほかに不正な支出や文書がないか、また懲戒の運用は適切かどうかを調査します。

調査の流れは？

議会から選出された5名の委員が、関連する文書の提出や証人の出頭を求め、問題点を調査します。
この委員会は、定例会以外の期間も、継続して活動します。

百条委員会とは？

地方自治法第100条にもとづいて設置される特別委員会で、国政調査権に準ずる強い権限を持ち、行政の事務について調査をおこないます。

議会
(委員会)

要求

- ・関係者の出頭や証言
- ・記録の提出

町長などの
執行機関

証言を拒む

6カ月以下の禁錮または
10万円以下の罰金

ウソの証言

3カ月以上
5年以下の禁錮

12/19



第1回委員会

- 本会議で、公金の支出や職員の懲戒に関する事務を調査することを可決、百条委員会を立ち上げて権限や調査を付託
- 第1回委員会をひらき、正副委員長を互選

いま
ココ



第3回委員会

- 会計担当者から、宿泊費の処理方法などについて聞き取り
- 町から提出された資料について協議

私たちの税金が正しく管理され支出されているのか問われています。
住民代表の立場で、公金の流れを厳しく調査しています。



古賀委員長

1/9



第2回委員会

- 職員の宿泊費や「さくら市場」(かて)の支出に関する関係書類の提出を町に要求
- 参考人として会計担当者を招致することを決定

今後の予定は？

調査期間は決まっておらず、付託された調査が終了するまで閉会中も百条委員会が活動します。

最終的には、委員会が議会に報告書を提出し、議会として行政に問題の指摘や改善を求める形が一般的です。内容によっては刑事告発をおこなうことも考えられます。

気になる事業

毎月の全員協議会で、町の動きについて報告を受けて議論しています。

菊池連絡所は存続へ

町が存廃を検討していた菊池連絡所について、1月の全員協議会で再度説明があり、地元の意見も踏まえて今後も存続させるとの報告がありました。



宿泊税交付金の活用は

県が徴収した宿泊税を、観光振興を図る事業に対して市町村に交付するものです。

- R2 甲冑作成 140万円(うち交付金50万円)
- R3 観光ノベルティ作成 47万円
- R4 観光パンフ作成など 57万円
- R5 たけみつくんノベルティ73万円
- R6 農産品を活用した観光イベント 80万円

私はこう判断

(○…賛成、×…反対、欠…欠席) ※議長は採決に加わりません

補正予算	一般会計(専決)	松本 照行	古賀 世章	中村 竜博	平田 康雄	實藤 量徳	安丸 眞一郎	平山 賢治	河野 政之	大石 純	白根 美穂	野瀬 繁隆	高橋 直也	会議の結果
	一般会計、国保、後期高齢者医療、下水道事業会計	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	欠	-	承認
人事	教育長	○	×	○	○	○	〃	×	○	○	○	〃	-	同意
	教育委員(1名)	○	○	○	○	○	〃	○	○	○	○	〃	-	同意
	人権擁護委員(1名)	-	-	-	-	-	〃	-	-	-	-	〃	-	適任
条例	重度障がい者医療費、ひとり親家庭医療費の改正(専決処分)	○	○	○	○	○	〃	○	○	○	○	〃	-	承認
	職員の給与に関する条例改正(2件)	○	○	○	○	○	〃	○	○	○	○	〃	-	可決
決議	公金の支出に関する事務及び職員の懲戒規程等の調査に関する決議	○	○	○	○	○	〃	○	○	×	○	〃	-	可決

人事

教育委員

前任者の退任にともない新任。任期は4月1日から4年間。
はやの ゆきこ
早野 由紀子さん(新)

教育長

任期満了にともない再任。任期は3年間。
しばた こうじ
柴田 晃次さん(再)

教育長人事への

討論

反対

平山

賛成

平田

職員の不祥事に対して長の責任が果たせていない。対応のうえ、3カ月後に再度提案いただきたい。
現場での経験を生かし、学力向上や不登校対応などに迅速に取り組んでもらっており適任。

人権擁護委員

任期満了にともない再任。任期は4月1日から3年間。
あなみ しずよ
阿波 静代さん(再)

そのほかに

国保や後期高齢者医療、下水道事業の補正予算などを審議し、いずれも可決しました。

追加されたおもな予算

	追加額
中学校のエアコンを追加設置	2000万円
のりあい定額タクシーの費用を追加	170万円
障害者(児)の介護・訓練などに給付	5860万円
児童手当の支給額を変更、追加	6760万円

補正予算では、中学校の普通教室や調理室への空調設置などで2億円あまりを追加し、一般会計予算の総額は98億7千万円となりました。



中学校の教室に設置されている空調

議員

のりあい定額タクシーの費用が増額となっているが。

課長

制度が知られて利用者が増えたことと、運賃が値上げとなったため。

議員

生徒の健康維持のためにエアコンの設置は賛成するが、新設して5年しかたっていないのに、なぜ追加が必要なのか。

課長

平成30年にパネル形式の空調を設置したが、近年の気温上昇や感染対策として換気が必要になり、室温が上昇したため追加設置して補助的に使用する。

議員

気温上昇や換気の必要性は5年前にも議会でも再三指摘しており新しい事情ではない。どこまで不誠実な答弁を続けるのか。
また、当時の安丸町長は「なにかあったら私が責任を取る」と議会で発言しており、議員の多数も生徒の健康を考えてやむなく賛成した面もある。今回の追加費用は当然前町長に請求すべきではないか。

専決処分

- 衆議院議員選挙の費用(820万円)を追加
- 重度障がい者(児)医療費に関する条例改正
- ひとり親家庭などの医療費に関する条例の改正

町長

当時、パネル式は静音や風が出ないなどのメリットにもとづき設置しており、今回の追加は現在の条件に適さないことが原因なので、当時の町長に費用を請求することはしない。

12月議会では、予算の追加のほか、教育長の人事など12件を審議し、いずれも可決しました。

補正予算など

中学校にエアコンを追加へ





こがとしあき
古賀 世章 議員

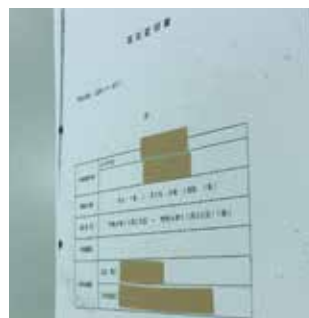
宿泊先を虚偽申告した理由は

課長 女性職員とあらぬ疑いを生みぬため

議員 自作の宿泊証明書は私文書偽造にあたると思うが、町の懲罰規程にはそれにかかる処分規程がないとのことだが。

課長 同行した女性職員と同じ宿泊先であったので、同施設だとあらぬ憶測を生むのではないかと考え、北九州市に宿泊したとの自作の証明書を添付したと聞いている。

議員 課長が北九州市に出張し、下関市に宿泊しているにもかかわらず別の宿泊施設名を記した二つの宿泊証明書を自作した理由は。



パソコンで自作した宿泊証明書

教育長 本町職員の懲戒処分に関する基準は、国の人事院作成の懲戒処分指針に準じて作成されており、今回のようなケースは定められていないためである。

議員 再発防止を講じ周知するところがあるが、具体的にには、また、コンプライアンス

町長 議事録は作成してない。全文を記録した議会の議事録のような形で作ることが適当かどうか、他の団体も調査し判断したい。

議員 この問題を扱った分限調査委員会の議事録は総務課が作るルールだが、議事録は作成したか。

町長 他団体の事例も調査し判断する

なぜ議事録はないのか

議員 子どもに安心を与えるために、見守り隊のユニフォームなどを統一する助成はできないか。

町長 暑い日、寒い日、雨の日関係なく1年を通して子どもたちの安全を見守っていただき、防犯対策にも協力いただいております。感謝している。

議員 子ども見守り隊の活動について、町の評価や認識は。

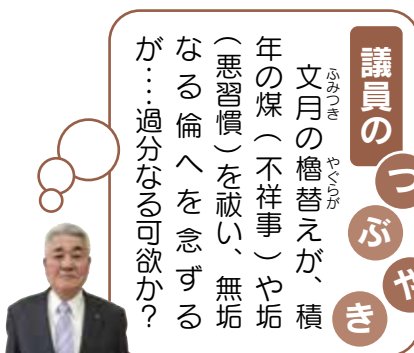
教育長 見守り隊のユニフォームに助成を必要か調査



日々子ども見守り活動(北鞆木)

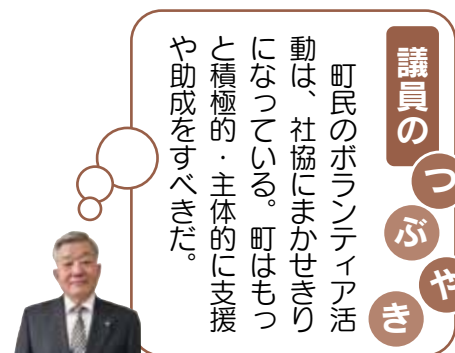
町長 現在は条例制定の予定はなく、公益活動についての担当も未整備である。今後、ほかの市町村の状況も調査したい。

推進する条例を制定したり、活動を支える担当が必要ではないか。



議員のつぶやき

文月の檣替えが、積年の煤(不祥事)や垢(悪習慣)を祓い、無垢なる倫へを念ずるが…過分なる可欲か？



議員のつぶやき

町民のボランティア活動は、社協にまかせきりになっている。町はもっと積極的・主体的に支援や助成をすべきだ。

町長 庁議や朝礼などを通じ、改めて信用失墜行為の禁止や法令遵守など周知徹底を図ってきた。今後も研修などを含め、職員の指導監督に努める。

研修やガバナンスの強化は。



まつもと てるゆき
松本 照行 議員

公益活動を推進する条例の制定を

町長 他市町村の状況を調査したい

議員 これからの行政は、町民との協働なくしては成り立たないので、できるだけ少ない財政負担で、町民も自負や喜びを持てる事業展開が必要と思う。そのために町民の公益活動を

町長 地域や家族のつながりが希薄化するなか、地域での自主的な支え合いや、社会に参画し活躍する機会としてますます重

議員 町民のボランティアなどの公益活動に対する町の認識と、社協との住み分けはどうなっているか。



一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。1人あたりの持ち時間は答弁を含めて60分です。

映像配信は [コチラ](#)



議事録は [コチラ](#)

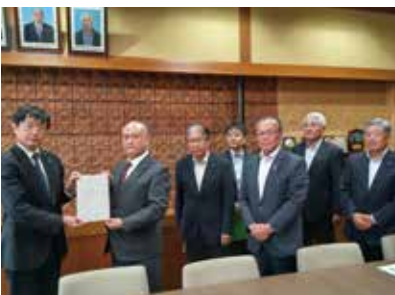
掲載している内容は、質問者自身が要約し広報委員会が校正したものです。議事録は、議会事務局、各校区センターでもご覧いただけます。



ひらやま けんじ
平山 賢治 議員

職員の不正は 再調査すべきでは

教育長 ほかにはないと認識



議会から行政へ改善を申し入れたが…
(10月)

町長 法務の強化のため
に行政係を新設した
り、議案の十分な確認など組
み、

議員 行政が正常に機能
していない問題につ
いて、議会から何度も苦言
を呈してきたが、対応は。
一部の不誠実な職員の悪影
響が大きく、不正が幅を利
かせているのでは。

町長 当初から弁護士に
相談すべきと言われ

議員 1年半前の事案な
のに、顧問弁護士に
相談したのが今月というの
もずさんすぎるし、ニセ書
類で公金を支出した管理側
の責任も重大ではないか。

教育長 懲戒委員会で調査
が行われ、ほかには

議員 書類を偽造する人
物が管理職を続けて
いるのをおかしいし、本人
が関わった過去の書類も調
査すべきではないか。

課長 確かにあいまいな
表現もあり、現在改
正を進めている。

町長 他の自治体の状況
を調査し検討した
い。

議員 組織の正常化のた
めに、内部の批判を
聞き取ることや、公益通報
制度の充実を。

小中学校も しっかりした防犯を

教育長 各校に合った防犯を
指導する

議員 防犯用具の数、防
犯訓練の回数、学校
敷地への侵入対策は。
不便な点などを参考に、各
校へ指導していきたい。

教育長 来校者の記帳を行
っており1〜3年ほ
ど保存している。大堰小で
は12月から正面玄関を施錠
してインターホンで対応し
開錠している。その効果や

**青パトの活用状況
と保険は**

教育長 自主防犯活動に
感謝している

議員 青パトは治安対策
としても重要な役割
を果たしていると思うが、
活動状況は。



ボランティアで運行されている青パト

教育長 登録は3台で、大
堰校区に週1回、本
郷、菊池校区に週2回程度
貸し出している。

議員 青パトの保険は一
般人は補償対象外と
聞いたが、改善されたのか。

教育長 運転手のけがなど
は保険の対象外と

議員のつぶやき
地域に開かれた学校
は大変よいことだ。同
時に防犯にもいっそう
の注力を期待する。



さねふじ かずのり
實藤 量徳 議員

引きこもりの解消に 向けた施策を

町長 居場所の整備などに
取り組む

議員 若者の引きこも
りの現状や課題解
消のための対応は。

町長 現状把握は難しい
が、若者の引きこも
り状態が長く続くと805
0問題へ発展するので、早
い段階での支援が重要。

議員 8050問題や課
題解決の施策などは。
課題は複雑・多様
であり、親子が社会
から孤立したり、生活が困
窮する傾向にある。早期解
消が重要だが、当事者ごと
に事情が複雑なため、必要
に応じて関係機関と連携し、
個別に対応している。

課長 関係機関にも意見
を諮りながら相談窓
口の設置について協議をし
ていく。

町長 自立支援協議会に
も意見を諮りながら、
引きこもり状態にある若者
の居場所の整備など、支援
体制の整備に取り組む。

議員 若者の引きこも
りの解消に向けた施策
や事業の取り組みを。相談
窓口の整備も必要では。



狂犬病のリスクもあり危険

町長 委託先を
検討したい

議員 被害や捕獲状況は。
捕獲したアライグ
マについて捕獲から殺処分
までを専門業者に委託する
ことはできないか。

町長 昨年度の被害額は
70万円程度で、これ
まで24頭捕獲した。県に処
分施設が設置されたので、
殺処分も含め、委託できる
かどうか検討する。

課長 捕獲から処分まで
の業者委託は、今後
の検討課題と思う。

議員のつぶやき
不登校生のための施
設の設置には感謝する
が、ひきこもり状態に
ある若者の居場所や相
談窓口の整備も重要。





しらね みほ
白根 美穂 議員

給食費の公会計化を早急に

教育長 時間をかけて検討、研究したい

議員 学校給食費の徴収、管理、食材の発注、支払いはだれが行っているのか。

教育長 管理や徴収システム導入費用、収納業務に対応する人員、体制の強化、食材調達方法の整理など多くの課題があり、現在のところ検討していない。

議員 給食の公会計化とは、給食費などの取り扱いを学校ではなく自治体の会計に組み入れることである。教育現場の負担軽減のため、国は5年前に公会計化を推進する通達を出しているが、本町の取り組みはどうか。



安定した給食を提供し続けるためにも

議員 栄養教諭や養護教諭には通常業務プラスアルファで負担をか

教育長 給食費の徴収・管理はおもに事務職員が行い、食材の発注、支払いは、栄養教諭や養護教諭、管理職、給食担当などが分担している。

議員 教職員の働き方改革は急務であり、ていねいな指導をしていたために、余裕のある時間確保が大事だと考える。また、保護者の利便性の向上や徴収時の公平性の確保、学校給食の安定的な実

教育長 献立にもとづいて発注することによって、献立を今まで引き継いできた。職員や子どもたちの健康管理を学校現場で充実させるためにも、公会計化の必要性は認識している。

けているが、その点について教育長の考えは。

議員のつぶやき 教職員の業務負担軽減は、子どもたちの学習環境の充実と、安全・安心な学校生活につながるものである。早急に検討を。

教育長 公会計化の導入は時間をかけ検討、研究をしたい。

めぐるステーションの 今後は

町長 存続させたい

議員 9%の利用率が多い意見とは受け止めがたい。プラスチックご

町長 ステーションは多くの町民の希望もあるので存続させたい。

され、一部が海洋投棄により環境問題の一因となっている。もう一度精査研究を。



おおishi じゅん
大石 純 議員

議員 であればそのほとんどが海外輸出イクルしている。

町長 汚れのひどい一部を除き100%リサイクルしている。

議員 めぐるステーションのプラスチックごみはどう処理しているか。

議員 20年前に制定された下高橋官衙遺跡の整備計画では、道の駅を含

町長 他の場所を含め検討

道の駅を下高橋官衙遺跡付近に

る簡便な生ごみ処理機



20年前の計画には「道の駅」も

※キエーロ：自作でもでき

町長 分別回収は定着しており継続する。「キエーロ」助成は検討する。

みは生ごみといっしょに燃やすのが理想であり、検討をお願いしたい。環境配慮型処理機として「キエーロ」の普及を推進してはどうか。

議員 一から計画すると完成までに平均8年を要するが、すでに整備計

町長 他の場所も含め検討して、今後の方針を定めていく。

む多くの施設などが計画されているので、その通りに進めていくべきでは。

議員のつぶやき ほかの道の駅の活況を考慮しても10億円以上を町民に還元できる。官衙遺跡付近で早く計画策定を。

町長 国の補助金などを獲得して考えて行きたい。

近隣では 小学校の統廃合もあるが

教育長 統廃合は考えていない

町長 各小学校は、それぞれの地域に非常に大切なものと認識してい

議員 児童数を増やすには、人口増の取り組みが必要と思うが、町としての対策、対応は。

教育長 現時点では統廃合は考えていない。小規模校のメリットを生かし、教育の質を確保するための施策は重要だと考えている。

議員 久留米市などでは小学校の統廃合が検討されている。当町では今後も大堰小の児童数が減っていく状況にあるが、学校は存続すべきでは。



やすまる しんいちろう
安丸 眞一郎 議員

物価高への
支援状況は

町長 臨時交付金の活用も含め検討

議員 食料品などの高騰に対する町の支援は。

町長 これまでもクーポン券事業や商品券、小・中学校の給食費、保育園の副食費への補助拡大や配食サービスの単価引き上げなどを実施してきた。



今こそ生活者支援の政策を

町長 町には米農家も一定数おられることから、米の現物配布よりも、必要なものを購入すること

議員 町の基幹産業である農業を守るため、米の消費拡大の一つとして、米を町民に配布する考えはないか。

議員のつぶやき 「またか!」と言いたくなるような値上げ続きに、住民の暮らしは苦しくなるばかりだ。

*そのほかに、通行量増加にともなう安全対策について質問をしました。



どうだった?

12月議会では多くの皆さんにお越しいただき、のべ傍聴者は38名でした。
傍聴アンケートや、定例の議会モニターさんとの懇談でのおもなご意見を紹介します。いただいたご意見は、今後の議会運営や議員活動に生かします。

町の政策と論戦

- 見守り隊への支援については、いつまでに方針を出すのか踏み込んで質問してほしかった。
- 青パトの車両が一般人用の保険に加入していなかったのは驚き。私も運転したことがあるので。
- 小学校の統廃合は、何人を下回ったら検討するのかなど、具体的に確認すべきでは。
- 高齢化と、70過ぎても働く人が多くなり地域の役職が回らないのもっと簡素化を。

なぜ百条委員会設置か

- 書類の自作は2年前の話なのに、なぜ今まで明らかにならなかったのか。
- 旅費の不正問題は住民として納得がいかないの、今後明らかにしてほしい。
- 百条委員会を設置する以外に解決する方法はなかったのか。
- 百条委員会は最終的にどのような結論を見据えているのか。

今回の議会

傍聴席から

議会運営や質問のありかたは

- 行政が正常に運営されているのか不安。議会として徹底的に調査し正してほしい。
- 解決済みの問題に時間をかけるより、現在の課題に対する前向きな議論がほしい。
- 質問と答弁の食い違いが大きいのは。スムーズな議論を期待したい。
- 議会だよりは、議員の動きや町のことが分かるので毎回読んでいます。



町の政策にもの申す

- 不審者情報が増えているなかで、見守り隊の役割や支援はさらに重要と思う。
- 中学校の35人学級実施は国の政策を待つのではなく、町独自に対応できないか。
- 小学校の統廃合は避けて、都会に出なくても地元で生活できる政策づくりが必要。

9月定例会

一般質問で、町長などが「検討する」と回答した場合、質問者は次の定例会までに検討状況の報告を求めることができます。
9月議会の質問に対する町の回答をお知らせします。



どうなったあの質問



手話 通訳あります

本会議などに手話通訳者を配置できます。

お問い合わせ
議会事務局 TEL77-4112 (FAXも同じ)



声の議会だよりお届けします

議会だよりの全文朗読をCDに収録して自宅にお届けします。

お問い合わせ
社会福祉協議会 TEL77-4877

議長通信



議長 高橋 直也

議会には、行政への監視機能を十分に果たすために「百条調査権」と呼ばれる権限が与えられています。
大刀洗町議会でも、12月議会の最終日に、この調査権行使することが議決されました。議会の調査権は、警察の捜査などとは異質なものです。町の行政運営において、町民の福祉増進のために適正な事務が執行されているか、公金の支出や人事管理に問題がなかったかなど、実態を把握し、今後慎重に調査が行われることとなります。

反戦平和の特集・発信を (平山 賢治議員)

問 戦後80年を機に、戦争や平和に関する事業や特集を実施すべきでは。

答 検討中

①戦没者慰霊祭への中学生の参加を検討中。
②町内戦跡のフィールドワーク、戦争に関する人権朗読会、図書館での平和特集は実施しているが、さらにどのような特集ができるか検討中。

部活動の地域移行は (平田 康雄議員)

問 部活動の地域移行を今後どのように進めるか。

答 対応中

①10月18日に第2回協議会を開催し、部活動の現状と今後の取り組みを説明した。
②今年度中に外部指導員を必要とする部活動を調査し、その結果を踏まえスポーツ団体などへ部活動の受け入れや外部指導員としての協力の可否について調査予定。

広報委員会

「伝わる広報」作成のために

11/25 県町村議長会主催の広報研修会が開かれ、5名で参加しました。

講師の金井茂樹先生から「伝わる議会報の企画と編集」と題して、広報を出す目的やターゲット、広聴活動との連携、先進的な企画などをくわしく紹介していただきました。

伝わる広報作成には日々努力していますが、若い世代向けの思い切った企画を考えると、デジタル媒体との連携など、引き続き取り組みます。

このほか、9月には全国研修会受講や神奈川県開成町議会への先進地視察を実施しました（前号で既報）。



講師の金井先生と



議会ホームページのリニューアルも含め、多様な手段で伝わる広報を実践します。



平山委員長

建設経済委員会

筑前町「みなみの里」の運営は

10/29 町が道の駅の検討を始めたことを踏まえ、筑前町を訪問し運営方法を学びました。

みなみの里は筑前町とJA、商工会の出資で株式会社を立ち上げ、平成21年に開業しました。毎年売り上げを伸ばし、去年は8億円を超え町内の出店者に大きな利益を生みだしています。また、県道の整備もあわせ、県行政も巻き込み現在に至っています。

このほか、11月23日にも委員会をひらき、新しい会計方式に変更した下水道事業会計について担当課から説明を受けました。



大刀洗町としても場所や規模、生産者の動向などをよく調査するよう求めます。



古賀委員長

視察を受け入れました



東臼杵郡議長会のみなさんと

議会活動について、全国からの視察を受け入れ、活発に意見交換しています。

10/11 宮崎県東臼杵郡議長会（議会活性化）

10/30 愛知県阿久比町議会（以下広報）

11/7 愛知県常滑市議会

11/7 新潟県聖籠町議会

11/20 徳島県北島町議会

これまでの受け入れ実績はコチラ →



議会活性化委員会

政務活動費の新設を検討

議員の報酬や待遇、政務活動費の是非について、全国町村議長会が示した新しい指針や、他の議会の数値も比較しながら検討しています。

議会活動に必要な政務調査ができる制度や、若い世代も立候補できる条件整備など、課題解決のため調査を続けます。

ペーパーレスで第一歩

大刀洗町議会も10月にタブレットを導入し、紙の資料を順次削減しデータへの移行を始めました。

定期的に操作の学習会をひらき、早く慣れるようがんばっています。

総務文教厚生委員会

国保制度や町の健診状況を調査

10/29 国民健康保険制度は、現在は市町村ごとに運営され、財政のみが都道府県単位で扱われています。

日本の皆保険制度は、受診者が医療機関を自由に選択でき、一定の負担で医療サービスを受けられますが、国保は財政基盤が弱いため保険料の負担が重いなどの問題があります。

今後、保険料額を県単位で統一するなどの改定が予定されており、委員からも今後の保険料やサービス水準について、懸念や質問が出されました。

いっぽう、大刀洗町の定期健診は受診率が高く、特定検診やがん検診など多くのメニューが充実しています。集団健診では多

様な予約方法やメニュー選択などで、受診しやすい制度が構築されています。



生活習慣の改善も大切



今後は、他の市町村にない大刀洗町独自の充実した検診項目、内容などをもっと積極的にPRすることが必要と感じました。



松本委員長

地域貢献活動に

関わりたい



山隈 矢ヶ部 有貴さん(18歳)

近況はいかがですか。

A

部活ではソフトボール部でがんばり、県大会でベスト16まで行くことができました。勉強では情報科でプログラミングを学び、ホームページやアプリの作成に励んでいます。

Q

今からやってみたいことはありますか。

A

大学の商学部に進学が決まったので、今のうちからしっかりと勉強しておきたいです。将来は町の職員になり、地域活動で若い人が住みやすい、安心安全のまちづくりができればと思います。

A

大刀洗は自然が豊かでいい町だと思います。ただ学校の帰り道に街灯が少ないので増やしてほしいことと、山隈は道が狭く、もっと広げてほしいです。また、若い人が町内で遊べるよう、全天候型の室内遊技場のような施設があったら面白いのではないのでしょうか。

Q

大刀洗町についてどうですか。

A

衆議院総選挙にはさつそく行ってきました。政治にはあまり興味はありませんでしたが、社会が良くなるのであればまず身近な選挙から積極的に参加して、今後の町が良くなるよう前向きにがんばりたいです。

Q

18歳で選挙権を得ましたが。

大刀洗を愛し、多くの方に町の良さを知ってほしいという純粋な心をお持ちでした。ぜひ将来は町の職員としてがんばってほしいです。



聞き手から
(大石)

インターネット配信やっています



ここをクリック

パソコンやタブレット、スマートフォンからご覧いただけます

次回定例会の予定

3月4日(火)～
21日(金)

一般質問

3月18日(火)、19日(水)

お問い合わせ
☎77-4112(議会事務局)

編集後記

近年、議会では議案の否決や修正、不承認などの判断がいろいろあります。12月議会では百条委員会を立ち上げ、町行政の問題を調査することになりました。審議の経過や議会の意見を分かりやすくお伝えできるよう、今後ともいい編集に努めます。

(平山)

委員	委員	委員	副委員長	広報委員長
白根	平田	中村	大石	平山
穂美	康雄	竜博	純治	賢治



議会 Facebookも
更新中



QRコードから
アクセス

